

独立行政法人日本学生支援機構の第4期中期目標期間業務実績・令和5年度業務実績に関する評価結果を踏まえた  
業務運営の改善等への反映状況

中期計画項目	第4期中期目標期間業務実績・ 令和5年度業務実績評価における主要な指摘等	左記の指摘等を踏まえた令和6年度業務運営への反映状況
<p>I 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>2 留学生支援事業</p> <p>(1)外国人留学生に対する支援</p> <p>③日本語教育センターにおける教育の実施</p>	<p>〈16〉日本語教育センターの卒業者の進路や日本語レベルの状況</p> <p>「日本語教育課程編成のための指針」を踏まえて見直したカリキュラムを元に、認定日本語教育機関としての認定を受け、日本語教育の適正かつ確実な実施を期待する。</p>	<p>(1)認定日本語教育機関の認定に向けた対応状況</p> <p>①教務・カリキュラム関係 留学のための課程を置く認定日本語教育機関の申請手続に向け、次の通りカリキュラムの充実を図った。 ・認定日本語教育機関として求められる課題遂行(Can do)型(読む・聞く・話す(やりとり・発表)・書く、それぞれの言語活動ごとに学習目標を定め、その目標達成を目指しながら日本語能力を習得していくという方法)の授業設計に沿った初級副教材を技能別に取りまとめの上、在校生のクラスで試行した。(東京) ・認定日本語教育機関として求められるCan doに沿った形で「話す(発表・やり取り)」などの教材などを在校生のクラスで試行するとともに、副教材についても検討を行った。(大阪)</p> <p>②教務・カリキュラム関係以外 入学選考方法及び健康診断見直しの準備を進めた。また、申請書類の様式や記入上の留意点について、更新される情報を把握し、書類の作成準備を行った。</p> <p>(2)登録日本語教員の登録状況 登録申請の手続等に係るスケジュールに基づき、登録に必要な日本語教員試験受験、講習受講、登録申請を開始した。</p>